

平成26年度酒々井町教育委員会10月定例会議 会議録

開催日 平成26年10月24日（金）

開催場所 役場西庁舎2階第2会議室

出席委員	委員長	浦壁 京子	委員長職務代理者	小山 優子
	委員	村重 浩二	委員	石井 國治
	委員・教育長	落合 繁夫		
出席職員	教育次長	京増 孝一	こども課長	河合 昭男
	学校教育課課長	池田 幸夫	生涯学習課課長	木内 達彦
	中央公民館長	木内 達彦	給食センター所長	石渡 義隆
	プレミアム酒々井館長	木村 修一	こども課主幹	藤崎 裕
	こども課副主査（書記）	出口 剛		

1 開会時刻 午後2時

2 会議録署名委員の指名

3 議題

(1) 議案（公開）

議案第1号 酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の使用許可について

(2) 協議（公開）

協議第1号 社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会評議員の推薦について

(3) 報告（公開）

報告第1号 教育行政について

4 次回会議の予定 平成26年11月27日（木）午後2時

平成26年12月25日（木）午後2時

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 午後3時5分

議 事 録

1 開会の言葉

浦壁委員長

それでは、平成26年度酒々井町教育委員会10月定例会議を開催いたします。

2 会議録署名委員の指名

浦壁委員長

本日の会議録署名委員は、小山職務代理にお願いします。

3 議 題

浦壁委員長

これより議事に入ります。

本日の議題は議案が1件、協議が1件、報告が1件、となります。

議案第1号「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の使用許可について」事務局から説明をお願いします。

木内中央公民館長

はい、委員長 議案第1号 「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の使用許可について」ご説明します。酒々井町立公民館管理規則第4条第2号に基づく休館日の使用を許可することについて、酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第21号の規定により議決を求めるものです。本件は、町民文化祭開催のため休館日である11月3日（月）を使用するもので、11月3日は祝日でありますので公民館の管理規則では休館日となっており、貸し出しはしないことと定められておりますので、行政組織規則第7条第29号の異例に属する事項についての異例の貸し出しということで使用許可を求めるものでございます。

以上です。

浦壁委員長

議案第1号「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の使用許可について」説明が終了いたしました。これは9月定例会議でのフォーラム開催のために開館したのと同じ条例ですね。

他にご質問、ご意見はございませんか、ご質問等ないようですので採決をとります。議案第1号「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の使用許可について」原案に賛成の方の挙手を求めます。

（全委員賛成）

全員賛成ですので、原案のとおり可決されました。

続きまして、2ページになります。協議第1号「社会福祉法人酒々井町社会福祉

協議会評議委員の推薦について」事務局から説明をお願いします。

河合こども課長

はい、委員長 協議第1号「社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会評議委員の推薦について」ご説明いたします。社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会評議委員の坪内委員の教育委員退任に伴い、別紙のとおり教育委員会から選出する評議委員の推薦依頼がありましたので協議願います。お手元に配られている資料をご覧ください。

10月14日付で、教育委員長あてにきていますのでございまして、任期につきましては、前任者の残任期間ということで、まずこちらから推薦させていただいた後、理事会が開かれまして、その同意を経た日から平成28年3月22日までとなります。2枚目は推薦書、3枚目は現在の評議委員の名簿が載っております。伺ったところ年間の評議委員の会議等への出席につきましては、年3～4回となります。

以上です。

浦壁委員長

事務局の説明が終わりました。

何かご質問、ご意見はございませんか。

小山職務代理

はい、委員長 年間3～4回ということですが評議委員の仕事の内容について質問します。

河合こども課長

はい、委員長 私も細かいところまでは存じませんが、石井委員は行政連絡員ということで以前、評議委員をされておられたのでよくご存じと思いますが、社会福祉協議会の運営に関することや予算・決算などをご審議いただいているのだと思います。

浦壁委員長

どなたか推薦される方おられますか。

小山職務代理

はい、委員長 河合こども課長から説明がありましたが、石井委員を推薦したいと思います。以前にも在任されていたということで、内容もよくお解りだと思しますので、是非お願いしたいと思います。

浦壁委員長

他にございませんか、石井委員のご意向はいかがでしょう。

石井委員

はい、委員長 いま、お話がありましたように評議委員の名簿の23番目に岡田さんが上岩橋の行政連絡員として載っておりますが、私は岡田さんの前に上岩橋地区の区長をしておりまして行政連絡員として1年間、社会福祉協議会の評議委員として会議等に参加させていただきました。年4回ぐらいございまして何れも参加したと思います。教育委員の中から推薦ということであれば、私がお受けします。

浦壁委員長

教育委員として就任早々大変だと思っておりますがよろしくお願いたします。私どもも胸を張って石井委員を推薦させていただきたいと思っております。同意を得ましたので

この報告書に基づいて、今月中ということで手続きをお願いします。ありがとうございました。また会議等ありまして必要なことがありましたら是非この場でお話ししたいと思いますと思います。

続きまして、報告第1号「行政報告について」事務局から説明をお願いします。はじめに落合教育長をお願いします。

落合教育長

はい、委員長 私からは、前回9月25日（木）に開催されました定例会議以降の対外的な行事を中心に、ご報告いたします。

まず、石井國治様、村重浩二様、まさに教育委員会制度の転換期のご就任ということで、戸惑われることもあると思いますが、委員一同、力を合わせて酒々井町の教育のために力を尽くしていきたいと思っております。よろしくをお願いします。

今年も10月は、6日（月）の18号、14日（火）の19号と、2回、台風が酒々井町に接近しました。町内の学校は、児童生徒の安全確保のため、6日を休校、14日は小学校を2時間遅れ、中学校を1時間遅れとしました。

9月27日（土）酒々井小学校運動会に町長、議長、教育委員の皆様と参加しました。少し肌寒い日でしたが、「アナと雪の女王」の音楽が早くもダンスに取り入れられるなど、アイデアいっぱいの楽しい運動会でした。

10月8日（水）印旛郡市中学校駅伝競走大会が佐倉市の岩名運動公園を会場に開催されました。気温があがりやや走りにくい気候でしたが、酒々井中学校の男女のチームが力走しました。

また、同日、中学生模擬議会が開催され、酒々井中の生徒たちが、学校施設や町作りの方向について、真剣に質問しました。

10月12日（日）第9回酒々井町スポーツ・レクリエーション祭が小中学校やコミュニティプラザを会場に開催され、町長、議長、教育委員の皆様にもご参加いただいたところです。グランドゴルフ、綱引きやバドミントン、インディアカなどのニュースポーツ、健康体力測定など、多くの町民のみなさんの参加がありました。健康づくりだけでなく、仲間づくりのためにも、さらに多くの町民の皆様に参加していただきたいと思っております。バレーボール部を引退した酒々井中の3年生が、ソフトバレーを楽しんでいたのが印象的でした。

10月13日（月）台風が近づく中、第2回輝く創年と町作りフォーラムが中央公民館とプリミエールで開催されました。午前に行われた分科会の12の発表はどれも素晴らしい内容で、午後の福留強まちづくり研究所長と女優の坪内ミキ子さんの対談、西川京子前文科副大臣の基調講演、生涯学習と創年についてのシンポジウムと盛りだくさんの内容でした。

10月22日（水）第48回印旛郡市特別支援教育振興大会が、「特別な支援で子どもが輝く教育を」をテーマに佐倉市文化音楽ホールで開催され、町長、議長、委員長とともに参加しました。年に一度、関係者が一同に会し、確認することの意義は大きく、大会は、特別支援教育連携推進の要となっております。

私からは以上です。

詳しくは各課長から報告します。

河合こども課長

会議資料により説明する。

池田学校教育課長

会議資料により説明する。

木内生涯学習課長

会議資料により説明する。

木内中央公民館長

会議資料により説明する。

石渡給食センター所長

会議資料により説明する。

木村プレミアム酒々井館長

会議資料により説明する。

浦壁委員長

以上で、教育長並びに事務局各担当課からの報告が終わりました。それでは、質疑に入りますが何かご意見ご質問ございますか。

小山職務代理

はい、委員長 学校教育課に質問します。いじめの問題云々ということで、新聞のコピーをいただいておりますが、そのことについて質問します。10月17日の各新聞の紙面に、平成25年度の問題行動調査の結果について、一面に載っております。

ここに書いてある通り、千葉県内も同じような傾向にあるということなのですが、特にいじめにしても問題行動にしても低年齢化していることが深刻だということが載っておりますが、酒々井町の現状はどうか、実態・取組・対策・対応についての話が伺えればと思います。

池田学校教育課長

はい、委員長 新聞記事のとおり、国や県ではいじめ等の問題行動が増えてきているが、酒々井町では授業等ごらんになっていただいたと思いますが、小学校2校酒々井小学校と大室台小学校ですが、授業としては先生方も丁寧にやっけて子供たちも教室を飛び出したりとか教室内で騒いだりする子供はいません。いま小学校は非常に充実した時期に入ってきていると思います。小学校のいじめの認知件数は3件です。内容としては、友達によるからかいや言葉でなじられたといったものです。これについては、教師が直接該当のお子さんと教育相談の担当者を直接呼んで事情を聴き、既に解決しておるものでございます。また中学校につきましては、いじめの認知件数は2件となっております。中学校のいじめにつきましても、やはり同じような傾向で友達同士の口論の中でのからかいや、ちょっと嫌なことをいってしまったという程度のものです。それも現在は、生徒指導や担任が入って解決済みとの報告を受けているところでございます。いじめ対策につきましては、小学校・中学校ともに定期的に教育相談週間を設けております。中学校では子供たちから直接情報を得るため教育相談箱を設置しており、なかなか自分からは言えない子供たちも投書という方法で、何かあればそこから担任や管理職が察知し、迅速に解決に

向けて取り組むようにしております。小学校につきましても同様の体制を取っております。さらに酒々井町では、これまでも長年、人権のアンケートを実施しております。その人権のアンケートによって、直接相談できない子供たちの記載があれば一人ひとり呼んで解決に向けて指導を行っているところです。

また最近では、ネット上のいじめがあるが、これについても酒々井町ではネットパトロールを行っております。ネットパトロールが100%完全なものとは言えないと思うのですが、現在のところそれが一つの抑止力となっていて、子供たちにもそれが伝わっていて、パソコン上の掲示板に書き込みをしたら直ぐにわかってしまうと子供たちにも周知してあるので、それが抑止力となり現在、大きなものは、私どものところには報告されておられません。もし起きた場合については、全職員・管理職一丸となって、組織的な対応をもっていじめの解決にあたるように教育委員会の方からも指導しております。

村重委員

はい、委員長 学校教育課に質問いたします。小学校におけるいじめ3件の学校ごとの内訳をおしえて下さい。

池田学校教育課長

はい、委員長 酒々井小学校が2件、大室台小学校が1件です。

新聞の報道では、千葉県を含めていじめ・教師に対する暴力が増加傾向にあると出ています。そして10月16日に千葉県教育委員会からこの問題行動の概要についての調査報告が発表されており、他市町村でも教師に対する暴力、児童・生徒どうしの暴力的な部分も出てき始めています。ただ酒々井町は教育委員さんにも見ていただいたと思いますが、3校とも非常に落ち着いています。先週の生徒指導担当と指導主事の話し合いでは、北総地区(近隣ではない)では、生徒どうしが土曜日、日曜日に徘徊して非常に困っている。それも一人二人ではないのだと、各学校それぞれたくさんあると報告を受けております。それに対して酒々井町では生徒指導が充実していると思います。

浦壁委員長

他にご質問、ご意見はございませんか。

石井委員

はい、委員長 私も区長の時、母校である酒々井小学校と酒々井中学校の卒業式そして先だっの合唱コンクール、うちの娘が音楽をやっておりまして、校長先生の方からお手伝いして下さいということで、合唱コンクールの方に行ってきたのですが、今お話が合ったとおり、卒業式は非常に毅然としていて、すばらしい感動的な式でありました。合唱コンクールの方も、特に音楽に興味がない子供たちも、騒いだりせず清聴しており、非常に良い生徒たちだと感じております。こういった学校では問題は起こらないだろうと思いましたが、先生方の指導と日頃の家庭教育が充実した結果であって、これはこれからも続けてもらいたいと思えました。

あと中学生模擬議会を傍聴させていただいたのですが、生徒さんたちの緊張した中での立派な質疑に感心させられました。そんな中で気になったことが何点かあったのですが、課長さん方の仕事の都合もあるのですが、もっぱら町長が生徒た

ちの質問に答えていて、担当部署の責任者に対応や検討をさせますと町長が答弁していて、大体生徒の方で質問を終わりますと打ち切ってしまっていた。町長以外では落合教育長の他は2名ほどしか答弁していなかった。せっかく生徒さん方が、どういう基準で選ばれたのかは分からないのですが、自分なりに立派に考えて質問しているのに、15人と人数も多く時間も限られていたのかもしれませんが、生徒たちは一生懸命やっているのだから、もう少し解りやすい言葉で丁寧に対応できないものかと思いました。

池田学校教育課長

はい、委員長 中学生模擬議会のねらいは、中学生が社会科の授業で勉強してきた中で、議会というものがどんな雰囲気やどんな風にやっているのか、模擬議会で体験させることにある。いま、ご指摘のようにもう少し中学生に解りやすい内容でというのもたしかにあるかもしれませんが、中学生には少し難しい言葉があるのかなと思います。答弁については各課でそれぞれ作成しており、学校教育課の場合ですと出来るだけ中学生の励みになるような言葉で書かせていただいていますけれども、そういったご要望・ご意見があることは伝えていきたいと思います。

浦壁委員長

確かに答弁の言葉が専門的すぎて難しいなと感じました。そのへん中学生に対する答弁であるということをもう少し考えていただければいいのかなと思います。

ただ議会ということもありますし、難しいところだと思いますが、善処していただければと思います。

他にご質問、ご意見はございませんか。

村重委員

はい、委員長 生涯学習課に質問します。9月30日に災害時要支援者避難訓練を実施したとのことですがこれは社会福祉協議会とのタイアップでなされたものですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 要支援者防災訓練は行政の責務ですので総務課危機管理室が主体で実施いたしました。教育委員会としても災害時に避難所となる小中学校・公民館・プリミエールを抱えています。社会福祉協議会は、民間団体として阪神・淡路大震災や東日本大震災もそうだったのですが、ボランティアを集めて派遣することが本ということになります。災害時に要支援者を役場としてどういう対応で受け入れ、避難所に収容し、社会福祉協議会の応援、ボランティアを得て避難所を開設し運営する訓練を実施したものです。

村重委員

はい、委員長 私も災害対策コーディネーターという資格を取得しまして、酒々井町内の自主防災会の有志11名で、昨年10月に災害対策協議会酒々井という組織を立ち上げました。活動としてはメンバー数名が、福島・宮城の被災地でのボランティア活動に参加しました。実際に大災害が発生した場合には、避難所の応援とボランティアセンター等の施設の運営が中心になってくるので、要支援者防災訓練が来年度も実施されるなら、見学もしくは参加させていただければと思います。

木内生涯学習課長

はい、委員長 そのむね防災担当課にお伝えいたします。

浦壁委員長

災害対策コーディネーターの有資格者は、町内に何名程度いらっしゃるのですか。

村重委員

社会福祉協議会と県が推進しているもので町内には10数名います。

浦壁委員長

有資格者の方々をこういう機会にぜひ活用していただきたい。日ごろの訓練がこういうことに繋がると思いますのでぜひ防災担当課に伝えてください。

木内生涯学習課長

はい、委員長 余談になってしまうのですが、私どもが中央公民館で主催しておりますカレッジの一期生に防災班がございまして活動しております。

浦壁委員長

一番こういうことで大変なのは、いろいろな課と連絡調整をしなければならないというところで、旗振る人とそして動く人とかあると思うのですが、メンバーが挙がってくれば、上手く調整していただけるかなと心強く思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

他にご質問、ご意見はございませんか。

小山職務代理

はい、委員長 学力テストの結果について学校教育課に質問いたします。教育委員会としてある程度、整理・分析されたと思いますので。

池田学校教育課長

はい、委員長 学力テストの結果につきましては、教務主任検討会という担当者会議がありますので、11月の定例教育委員会議で報告させていただきます。

小山職務代理

はい、委員長 もう一つ要望なのですが、酒々井町では学力テストの結果については公表しないということですが、今の中3が4年前6年生の時に学力テストを受けていますが、その結果から見えてくる傾向と今回のテストの結果から見えてくる傾向について科目ごとの状況など教えていただきたい。

池田学校教育課長

はい、委員長 これについても11月の定例教育委員会議でご報告いたします。

浦壁委員長

他にご質問、ご意見はございませんか。

ないようですので、私から一件報告させていただきます。

10月10日に印旛郡市の委員長会議が成田でございまして、その時に勉強させていただいたのですが、「こどもを守るための教育委員会と児童相談所の連携のありかた」ということで、主に児童虐待についてお話を伺ってきました。虐待というイメージはすごく大きいのですが、昨年度は全国で7万3千件以上の報告が上がっており、大変大きな数字でした。それを分析した方向で、その話を聞いてきたのですが、虐待の種類には体に痣などがあり表に現れるもの、育児放棄のネグレグと性

的虐待、心理的虐待これは新しい種類の虐待で、育ち盛りの子供が虐待や両親のけんかやDVを見ながら育つと心理的虐待を受けることになる。こどもが1人なら1件だが2人3人となると2倍3倍というように件数が増えていきますので、そのあたりのことがいじめの増加につながっているのではないかということでした。

内訳は、地域に血縁の無い母親、コミュニケーション能力が不足している人たち、そして片親、経済的に不安定な家族こういったところに凝縮される傾向があることが分かってきている。DVの話の中で、こどもがDVを見て育つと子供は大きくなって問題も解決するときには力づくで解決できると学習してしまうその怖さがある。本来、人間は、「相手と話をすることで相手の思いを感じながら自分の言葉をきちんと伝えていく」ように育てていかなければならないという大きな命題をいただいたような気がします。これは生涯学習にも繋がるし社会福祉にも繋がると思うのですが、私たちが対応することとしては、子供たちにコミュニケーション能力を身につけさせる。孤立している親や地域にコミュニケーションの無い人たちに手を差し伸べなければなりません。教育の場ではどうすればいいのかと自分なりに課題を持って帰ってきました。

私の報告は以上です。

他にご質問、ご意見はございませんか。

村重委員

はい、委員長 通学路の再点検をお願いしたいのですが。お手元の資料をご覧ください。私は、10月に教育委員になることが決まってから娘の通学路を歩いてみました。墨入口からアウトレット方面へと向かう県道が下りきった所の一番スピードが出る場所ですが、以前、横断歩道があったのですが白線が完全に消滅していて危険である。車が猛スピードで行きかえ自転車横断する際、非常に危険である。できれば信号機を設置していただきたいが、早急に白線だけでも引き直していただきたい。こういう所が町内に何カ所かあると思いますので、全通学路の再点検を実施していただきたい。

浦壁委員長

通学路の点検は、毎年PTAの方々が実施していて、大きな地図が作ってありますね。

池田学校教育課長

はい、委員長 町では通学路を含む道路について、総合交通政策会議という組織を設け、その中で危険箇所等について会議にかけ、優先順位をつけながら取り組んでいます。小中学校でも別室に危険箇所の地図があるのですが、一昨年の通学路の緊急点検、こどもが事故にあったため緊急点検として行いましたが、酒々井町でも小中学校の管理職、PTA、青少年相談員、佐倉警察署、国道管理事務所酒々井出張所等々の関係者も集めて今年度も8月下旬に通学路の点検を行いました。危険箇所が複数箇所あり一気に解決は出来ないので、ご指摘のとおり白線が消えかかっているところも多いのですが、費用もかかることなので優先順位等もありますのでまちづくり課とも連絡を取りつつ総合交通政策会議にかけながら通学路の再点検をしていきたいと思っております。

浦壁委員長

この場所も一つの項目として追加して総合交通政策会議にかけるということですね。

京増教育次長

当該箇所は、県道で県管理となり町では工事等は出来ないので県の方に要望する形になります。

浦壁委員長

管理区分がありますので県に要望するということですね。ただし危険箇所について再認識できましたのでよろしくお願ひします。

他にご質問、ご意見はございませんか。

村重委員

はい、委員長 先週、先々週とたて続けて台風が襲来しましたが、1回目の台風では休校となり、2回目の台風では1時間始業を遅らせた状況で、連絡網の体制を工夫していただきたい。いま現状では、電話によるものと町コミというメールで送られてくるものがあるのですが、後もう一つ学校のホームページを開くと休校とか始業を遅らせるとかのメッセージが表示されるとよいと思うのですが。

池田学校教育課長

はい、委員長 10月6日の臨時休校ですが、台風の接近に伴うものの判断は非常に難しいものがあります。これは特段、教育委員会、学校に特別な判断基準がある訳ではなく、各学校で判断しているところもあれば、教育委員会で判断しているところもあります。酒々井町は小中3校ですので、教育委員会と校長会が連携して判断を行っているところです。2回とも事前に学校から保護者あてに、予想される対応について記載したお手紙を配布しています。これは必要なことだと思います。保護者の方でも突然の電話やメールは困りますので、酒々井町では3校ともこういう形で行っております。台風のお知らせについては、主に町コミメールを活用しております。ほとんどの方が携帯電話等をお持ちなのですが100%ではない。中には携帯電話を持たない人もいます。個人情報ということでもいます。ダメとは言えませんので、基本的には町コミメールで一斉送信し携帯電話を持たない人には担任から個別に直接各家庭に電話する形を取っております。

各学校のホームページにアクセスして休校等の情報を入手できるようにすることは県立学校では多く行われており、連絡体制を検討する参考にさせていただきたいと思います。

浦壁委員長

村重委員よろしいですか。いろいろなタイプがあって判断するのはすごく大変だと思いますがどういう判断がなされたのか休校なのか、始業を遅らせるのか、もしくは通常どおりとなったのか、私共の方にも連絡をいただければ助かります。

他にご質問等なければ以上で議題、報告を終了させていただきます。

4 次回会議の予定

浦壁委員長

続いて、次回会議の予定についてお願いします。

河合こども課長

次回の会議予定でございますが、11月27日木曜日、午後2時から、予定させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

浦壁委員長

次回会議は、11月27日の木曜日、午後2時に実施するということですがいかがでしょうか。

(全員了承)

5 各委員の予定

浦壁委員長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

河合こども課長

(会議資料に基づき説明する。)

6 その他

浦壁委員長

続きまして、その他で何かございませんか。

7 閉 会

浦壁委員長

それでは、以上をもちまして平成26年度酒々井町教育委員会10月定例会議を終了いたします。(午後3時5分)

会議録署名委員長

委 員

会議録作成職員

こ ども 課